

第9回実行委員会だより

実行委員会(2月8日(土)開催)の内容を以下にご連絡いたします

挨拶

《福山会長》

寒暖差が激しい日が続いていますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。私はここ数か月体調が戻らない状況が続いています。活動出来る時間が少なくなってきているのかもしれませんが、それでも動ける間は少しでもみなさんのお役に立ちたいと思います。

ところでこの江東区には小学校のPTAチーム全体をまとめるものとして、「江東区PTA連合会」というものがあります。その名称から少し硬い印象を受けることもあります。この地域全体のことを考えてくださる大切な場ですので、この機会に少しご紹介してみたいと思います。

先月末にも参加してきたところですが、この「連合会」では定期的に会合を行っていて、様々な情報共有などを行っています。その代表となる方は「連合会長」というお役目になりまして、以前には本校からも選出されて、「連合会長」をされたすごい方もいらっしゃいました。

その「連合会」に出席している小学校は江東区内で45校ほどありまして、各校の代表者と行政のスタッフの方も合わせて一同に集まりますとかなりの規模の会議になりまして、その内容は本当に多岐にわたります。

私も最初のうちは、ひょっとしたら世間で言う無駄なこととかしているのではないかという偏見をもっていたんですけども、どうやらそんなことはなさそうです。ただ、活動内容をご紹介しきれないので、今日は彼らのパーソナリティについてお伝えしたいと思います。2年近くもその方たちと情報交換していますと、みなさんの特徴としていくつか共通しているものがあることがわかってきました。

まず、総じて凄まじいバイタリティを持っている方が多いということです。体力とかフィジカルな意味ではなくて、実行力といいますか、特に地域に対して何かコミットしたいというエネルギーの総量そのものが多いと感じました。

時には行政に対してもかなりの発言力を持つことがあるようで、金銭で動いているわけではないという状況を強みに変えて、本質に迫った提言をしてくださっています。

その方たちはご自身も他にいろんな活動をされているにも関わらず、この地域にもよく目を向けていただいて常に走り回っています。もっと言えばご自身の時間を犠牲にすることも多く見受けられます。この地域がそういった普段は見えてこないような方の活動に支えられていることをもっと意識する必要があると感じまして、彼らの存在だけでもご紹介したいと思いました。「江東区PTA連合会」というチームについて、よろしければ心の隅に置いていただけますと幸いです。

それでもうひとつ彼らに共通している印象について補足したいと思います。私が初めてその会合に対面で参加した際の印象について、言いつらいんですけども、どうしても漏れてしまう言葉としては「怖い」というものでした。文字通りいわゆる見た目が怖いという印象を持ちました。もちろん全ては私の主観でしかないんですけど、少し深掘りしてみましたので、恐縮ですけどもこの機会に考察を展開してみたいと思います。

一般的に誰かの印象というのは、大きくは視覚情報から得られるものが多いと聞いたことがあります。ここで話すのは、姿形といったものではなくて、その人がご自身で選んで身に着けているものですか、“身なり”や“装い”と言ったものです。外見の印象を形成するうえで目立つアイテムというのはいくつかあるかと思っています。メガネにアクセサリに、時計ですとかいろいろとあるかは必ずですけども、大きく印象を左右するのはやはり服装ではないかと思っています。

服装においては概ね、暗い色ですとか寒色系のカラーを身に着けている方は、大人っぽい落ち着きとか冷静さを表すそうです。その逆に明るい色ですとか暖色系のカラーを身に着けている方は、若々しくて活発な印象を与えるのでしょうか。

服装の素材なども印象に影響を与えるはずで、固くてゴワゴワした素材ならハードな印象になりますし、柔らかくてフワフワした手触りの素材ならばソフトな印象になるかと思えます。

ここで身近な具体例を出してみますと、例えば黒いレザージャケットに暗い色のサングラスをしている方がいるとして、どんな人物像が思い浮かびますでしょうか。ちなみにこれは私の好きな映画の登場人物を思い描きながらお話ししています。そのままの恰好で常に追いかけてくる映画の内容です。

それとは別に、例えばオフホワイトでキャンバス地のスニーカーに、丸首のボーダー柄Tシャツを着ている方がいるとして、どんな人物像が思い浮かびますでしょうか。こちらも私の知っている実在の人物で、とても柔和な印象をお持ちの方です。

そんな中で、私が最も恐るべき人物だと考える服装NO. 1は何かと聞いてみると、実は“白いズボン”を履いてらっしゃる方です。白は一般には最も明るい色のはずです。さらには極端なシチュエーションでのケースをお伝えするようですが、例えばバーベキューの場に“白いズボン”で来る方がいるとして、そういった方の世界に対する認識はいったいどんなものなのか想像してみました。

きっとその方にとって、外の世界とは恐ろしいものではないはずですが、先ほどのバーベキューの例で言いますと、ご自身の“白いズボン”には絶対に油が飛び散ることはない、決して赤ワインがこぼれることはない、と確信されているのではないのでしょうか。その方が仮に危険な紛争地域に行ったとしても、万が一にも自分に弾丸が降り注ぐことはないといった具合です。

正直に言いますと、私は暗い色の服装を身に着けることがほとんどです。それは私が外の世界を眺めるときに、恐怖をベースにしたレンズを通して見ているからだ、と最近気が付きました。想像しづらいことですが、私が厳しい修行の末に仮に“白いズボン”を履いて外出することが出来たとして、例えば公園で休憩しようとベンチに座ったときに気が付くんです。そこには小さな張り紙があって、「ペンキ塗りたて」って書いてあるんです。そうです、私の持つ世界観では、私が座る公園のベンチはいつだって「ペンキ塗りたて」なんです。

“白いズボン”の後ろ部分だけ“真っ茶色”に染まった私を、委員の方たちが見たらどうなりますか。その瞬間から、私は“レジェンド”と呼ばれることになるはずですが、世界は何と恐ろしいことでしょうか。

私の超個人的な世界観にお付き合いいただき、どうもすいまサングラス。それはさておきまして、今日お伝えしたかったことがあります。

外の世界を変えるためには、この地域を少しでも良い方向に変えていくためには、まずその世界観から変えていかなければ、本当に社会を変えていくエネルギーは生まれてこないということです。

今まで私たち大人は怖い顔をして頑張ってきたはずですが、それでも地域には多くの問題が溢れています。それならば逆に明るい顔をして、それを子どもたちに見せることが既に社会貢献になるというのが私の持論として形成されたものです。

先ほどの「PTA連合会」の方たちとお付き合いする中で、そのことに気づかされたことが、最も大きな収穫でした。大人が怖い顔をしないで済むように、彼らと一緒に私も活動したいと思いました。

他にも「PTA連合会」の業績などについてご紹介したいことは沢山あるんですけど、今日は服装の空想が随分広がってしまったので、このあたりに留めたいと思います。“白いズボン”を履いた恐るべき集団「PTA連合会」のみなさんのバイタリティと社会への見えない貢献ですね、それからまずはその存在そのものを少しでも多くの方に知っていただきたいと思って、本日はご紹介させていただきました。

《大木校長先生》

本校PTA役員・実行委員の皆様、おはようございます。本日もよろしく願いいたします。

さて、1月があっという間に過ぎ、2月も第2週になりました。学校では、インフルエンザや感染性胃腸炎などの児童が出てきてはおりますが、学級閉鎖まで拡大することなく引き続き手洗いや室内の換気などについて

～～～ 第9回実行委員会だより ～～～ (2/6) ～～～ 第9回実行委員会だより ～～～

注意を呼びかけているところです。ご家庭での感染防止へのご協力に感謝いたします。

只今、来年度の教育課程を編成しているところです。越中島小学校の伝統のよさを引継ぎながら、今の時代、今の子どもたちに合った教育をすすめていきたいと考えております。

そこで、来年度より、5・6年生において教科担任制を始めます。教科担任制は、既に他校において始められており、①授業の質の向上 ②多面的な児童理解 ③小・中学校間の円滑な接続 ④教員の負担軽減という4つの取組の効果が報告されています。本校では、加配教員として体育専科が配置される予定です。

1～4年生については、教科担任制ではありませんが、専科教員や講師が指導する機会を増やす予定です。また、1・2年生の算数においても少人数指導を始めることを考えています。本校が目指す「チャレンジ意欲を高め、成長と飛躍の姿が光る学校」の実現に向け、新たな教育に挑戦して参ります。PTA・保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、この教科担任制については、1～5年生保護者会においても説明いたします。

2月12日には、今年度最後の学校公開が行われます。一日のみの公開ですが、お子さんの一年間の成長した姿を是非見にいらしていただきたいと思っております。

最後になりましたが、年度末イベントの企画・ご準備等、ご多用の中ご尽力いただきありがとうございます。スティールパン音楽鑑賞教室を楽しみにしております。よろしくお願いいたします

私からの挨拶は以上になります。

＜榎本副校長先生＞

PTAの皆様おはようございます。副校長の榎本泉です。私からは、いくつかお礼を申し上げます。

昨日2月7日、新1年生の入学説明会にて、PTAのお仕事についてご説明いただきまして、ありがとうございました。

これから入学するお子さんをおもちの保護者の皆様は、学校生活やPTAについて不安に思っらっしゃることと存じます。

そんな中、PTAのお仕事をするには様々なメリットがあること、近年は業務を工夫して簡略化し、保護者の方の負担が少なくなっていること等、お話しいただきました。

これから、新1年生のPTAの役が決まっていくことと思っておりますが、今後ともよろしくお願いいたします。

1月18日には、校庭開放が実施され、多くの子ども達がドッジボールなどで思いっきり笑顔で遊んでいました。

沢山の保護者の皆様に見守りをいただき、誠にありがとうございました。

広報様には、2回目のPTA広報紙の編集・校正作業をして頂き、感謝申し上げます。現在、写真NGのお子さんがないか、担任の教員に最終確認をして貰っているところです。

また、校外様には極寒の中、校外パトロールを定期的に行って頂いております。子ども達の安全・安心のために本当にありがとうございます。

これから、2月15日には年度末イベント、2月28日には卒対様を中心に感謝の会が開催されます。ご担当のPTAの皆様、何卒よろしくお願いいたします。

《 2, 3月の行事予定》

2月12日(水)	学校公開 5年日産ゲストティーチャー 2年お話しキャンドル読み聞かせ
2月19日(水)	保護者会(1, 2年)
2月20日(木)	保護者会(5, 6年)
2月21日(金)	保護者会(3, 4年) 6年生を送る会
2月28日(金)	感謝の会(6年生)
3月3日(月)	緑の学校 ゲストティーチャー
3月7日(金)	登校班一斉下校
3月24日(月)	卒業式
3月25日(火)	修了式

委 員 会 活 動 報 告

【 学 級 】

	特記事項なし
--	--------

【 広 報 】

1/6	各担当内で写真選定
1/14	写真確認依頼
1/16	下期号データ入稿
1/20	印刷会社と打ち合わせ、追加データ送付

【 保体文化 】

1/29	副会長と横断幕の貸出の運用に関する打合せ
2/1	来年度の運動会景品に関する検討
2/2	横断幕の貸出に関する資料作成・副会長に確認依頼、副会長に来年度の運動会景品の予算を確認
2/3	副校長先生に来年度の全校生徒数を確認

【 校 外 】

1/9	校庭開放開催告知①@sくら連絡網
1/10	1月度防犯パトロール
1/12	校庭開放開催告知②@sくら連絡網
1/15	1月度防犯パトロール檜本副校長先生への報告
1/17	校庭開放開催告知③@sくら連絡網
1/18	第2回校庭開放実施(13:15準備/14:00-15:30開催)
1/27	2月度防犯パトロール日程調整開始
2/2	江東区『防犯パトロールリーダー研修会』参加予定

【 卒 対 】

	特記事項なし
--	--------

【 本 部 】

1/11	(年度末イベント) 打ち合わせ
1/13	江東区立小学校深川南部地区 PTA 協議会親子クルーズ (江東区立小学校深川南部地区 P T A 協議会 (南 P))
1/14	来年度役員選出アンケート配信、さくら連絡網アカウント作成・削除 (転入児童、転出児童)
1/15	(年度末イベント) 開催 1 ヶ月前レター配信、ハイツ理事長宛レター配信、開催のお知らせ掲示依頼
1/18	江東区深川南部地区 P T A 本部役員交流会 (江東区立小学校深川南部地区 P T A 協議会 (南 P))
1/23	(年度末イベント) 本部内子どもお手伝い募集、当日スケジュール、役割分担・共有
1/24	(年度末イベント) プログラム作成
1/28	(年度末イベント) プログラム修正、ポスター用ポップ作成
1/29	(年度末イベント) 打ち合わせ、校内掲示作業
1/30	江東区青少年対策富岡地区委員会新年顔合わせ会 (青少年対策富岡地区委員会 (地区対))
1/31	(年度末イベント) 校長先生・副校長先生へ招待状をお届け
2/5	江東区立小学校深川南部地区 P T A 協議会第六回会長会参加 (江東区立小学校深川南部地区 P T A 協議会 (南 P))
2/7	インク・トナーカートリッジ回収レター (再送版) をさくら連絡網にて配信
2/8	(年度末イベント) 家庭配布用プログラム印刷、配布手配 / さくら連絡網でプログラム配信

1. 横断幕の貸出に関する運用案について（保体文化委員長）

<背景>

■越中島小学校PTAには3種類の横断幕があり、学校単位、あるいは学校の代表で出場する大会が開催される場合、希望があれば、事前申請の上、貸出を行ってきました。

（管理は保健体育文化委員会が担当）

■ここ数年は、新型コロナウイルスの影響により各種大会が中止となったこともあり、貸出実績がほぼ無い状況だったが、新型コロナウイルスが第5類に移行し、各種大会が再開となる中、特に今年度から、徐々に貸出実績が出てきました。

<提案内容>

■そうした中、

- ・コロナ禍を挟み、そもそも横断幕の存在を知らない方がいらっしゃる可能性があること
- ・来年度は、校外と保体の両委員会が統合し、保健体育・校外指導委員会となることから、改めて横断幕の貸出に関する運用を整理したいと考えています。

■その上で、来年度の初めに、保健体育・校外指導委員長より、当該運用に関するレターを発信することとしたいと考えています。

<運用（案）>

- ①横断幕の貸出を希望する方は、原則として、大会開催の2週間前迄に、保健体育・校外指導委員長（以下、委員長）に、「大会名（※1）」「貸出期間」「どの横断幕を使用希望か」「窓口となる方の連絡先」を連絡。
※1：わんぱく相撲大会、深川っ子運動会、連合運動会、その他 学校単位あるいは学校の代表として出場する大会が貸出対象。
- ②委員長は、上記を踏まえ貸出可否を判断（※2）し、貸出可の場合は、貸出期間の開始日迄に、キャビネットから横断幕と横断幕貸出し帳を取り出し、PTA室の机の上に配置。
※2：貸出可否の判断に迷う場合は本部に相談。
- ③貸出希望者は、貸出日に、PTA室にて、横断幕貸出し帳に必要事項を記載した上で、机から横断幕を受領するとともに、委員長に受領した旨を連絡。
- ④使用後、貸出希望者は、貸出期間の終了日までに、PTA室の机の上に返却するとともに、委員長に返却した旨を連絡。
- ⑤委員長は、破損汚損が無いかを確認の上、キャビネットに指定場所へ保管。

以 上

次回の実行委員会は、3月8日（土）10：00より開催予定です。